

人工林整備事業（間伐）【森林所有者用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期 10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題等に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（人工林整備事業の内、間伐事業）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、あなたの考えに一番近いものを○で囲んでください

問1 間伐や森林が若返ることは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 あいち森と緑づくり事業で行った間伐で、あなたの森林が良くなったと思いますか。

1. 良くなった
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

()

問3 林業で一般的に行われる間伐よりも強度な間伐（本数率で約40%）を実施して、どう思いましたか。

1. もっと伐ってもよかった
2. ちょうどよかった
3. これほど伐らない方がよかった

【理由】

()

問4 あいち森と緑づくり事業で行った間伐は、あなたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

()

問5 あいち森と緑づくり事業による間伐を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

()

問6 あいち森と緑づくり事業では、防災・減災対策を進めるため、道路沿い、河川沿い、集落周辺の森林（人工林の間伐に加えて、広葉樹も含む。）の整備を行うことができます。

2024（令和6）年度も防災・減災対策を続けた方がよいと思いますか。

（できれば理由もご記入ください）

1. このまま続けた方がよい
2. もっと行った方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

()

問7 あいち森と緑づくり事業では、道路沿いの伐倒木を費用はかかりますが、森林外の安全な場所まで移動した後、木材として有効利用しています。今後も伐倒木の有効利用を続けた方がよいと思いますか。

(できれば理由もご記入ください)

1. 道路沿いで伐倒した木を有効利用した方がよい
2. 道路沿いで伐倒した木をもっと有効利用した方がよい
3. 伐倒した木を有効利用しなくてよい
4. 分からない

【理由】

()

問8 問4で「3. 不満だった」又は問5で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

()

問9 あいち森と緑づくり事業による間伐について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

()

〇ご意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお聞きします。該当する番号に〇印を付けてください。(〇はそれぞれ1つ)

(1) 【年齢】 あなたの年齢(満)はおいくつですか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 |
| 7. 65歳以上 | | |

(2) 【地域】 あなたのお住まいの地域はどこですか。

1	名古屋地域	名古屋市
2	尾張地域	一宮市・瀬戸市・春日井市・津島市・犬山市・江南市・小牧市・稲沢市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡
3	知多地域	半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡
4	西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・額田郡
5	豊田加茂地域	豊田市・みよし市
6	新城設楽地域	新城市・北設楽郡
7	東三河地域	豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市

(3) 【職業】 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。(複数のご職業をお持ちの方は、主なもの1つに〇を付けてください。)

自営業	勤め人	無職
1 農林漁業	4 管理職	8 家事専業
2 商工サービス業	5 専門技術職	9 学生
3 自由業	6 事務職	10 その他
	7 労務職	

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

人工林整備事業（間伐）【事業体用】アンケート

※以下の問いについて、貴社の考えに一番近いものを○で囲んでください

※2019（令和1）年度～2021（令和3）年度までの期間についてお聞きします。

問1 貴社は、あいち森と緑づくり事業（人工林整備事業）を受注したことがありますか。

1. 受注したことがある
2. 受注したことはない

問2 貴社は、あいち森と緑づくり事業が始まったことをきっかけに新規就労者を雇用しましたか。

1. 雇用した（⇒問3へ）
2. 雇用していない（⇒問4へ）

問3 問2で「1. 雇用した」と答えた方にお聞きします。

問3-1 雇用した就労者は何人ですか。

_____人（左のうち離職者 _____人）

問3-2 雇用した就労者はあいち森と緑づくり事業に従事しています（していました）か。

1. 従事している（していた）
2. 従事していない（⇒問5へ）

問3-3 あいち森と緑づくり事業が会社の雇用に効果があった（雇用するきっかけとなった）と考えられますか。

1. 考えられる
2. 考えられない【理由】（ _____ ）

問4 問2で「2. 雇用していない」と答えた方にお聞きします。雇用しなかった理由は何ですか。

1. 新規に雇用しなくても現状の従業員で対応できる（できた）
2. あいち森と緑づくり事業（人工林整備事業）を受注するつもりがない
3. 採算がとれるかどうか分からないので様子を見ている
4. その他（具体的に： _____ ）

問5 問3-2で「2. 従事していない」と答えた方にお聞きします。従事していない理由は何ですか。

1. あいち森と緑づくり事業（人工林整備事業）を受注できていない
2. 技術を習得中
3. その他（具体的に： _____ ）

問6 間伐や森林が若返ることは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問7 あいち森と緑づくり事業では、防災・減災対策を進めるため、道路沿い、河川沿い、集落周辺の森林（人工林の間伐に加えて、広葉樹も含む。）の整備を行うことができます。

2024（令和6）年度も防災・減災対策を続けた方がよいと思いますか。

（できれば理由もご記入ください）

1. このまま続けた方がよい
2. もっと行った方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

()

問8 あいち森と緑づくり事業では、道路沿いの伐倒木を費用はかかりますが、森林外の安全な場所まで移動した後、木材として有効利用しています。今後も伐倒木の有効利用を続けた方がよいと思いますか。

（できれば理由もご記入ください）

1. 道路沿いで伐倒した木を有効利用した方がよい
2. 道路沿いで伐倒した木をもっと有効利用した方がよい
3. 伐倒した木を有効利用しなくてよい
4. 分からない

【理由】

()

ご協力ありがとうございました

人工林整備事業（花粉症対策苗木の植栽）【森林所有者用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題等に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（人工林整備事業の内、次世代森林育成事業）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、あなたの考えに一番近いものを○で囲んでください

問1 間伐や森林が若返ることは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 あいち森と緑づくり事業で行った花粉の少ないスギ・ヒノキ品種や広葉樹（以下、「花粉症対策」という。）の苗木の植栽は、あなたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

()

問3 あいち森と緑づくり事業で行った獣害防止の対策は、あなたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

()

問4 あいち森と緑づくり事業による花粉症対策苗木の植栽と獣害対策を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

[]

問5 問2及び問3で「3. 不満だった」又は問4で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問6 今後、あいち森と緑づくり事業の花粉症対策苗木の植栽と獣害対策が行える事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問7 あいち森と緑づくり事業による花粉症対策苗木の植栽と獣害対策について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

[]

〇ご意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお聞きします。該当する番号に〇印を付けてください。(〇はそれぞれ1つ)

(1) 【年齢】 あなたの年齢(満)はおいくつですか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 |
| 7. 65歳以上 | | |

(2) 【地域】 あなたのお住まいの地域はどこですか。

1	名古屋地域	名古屋市
2	尾張地域	一宮市・瀬戸市・春日井市・津島市・犬山市・江南市・小牧市・稲沢市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡
3	知多地域	半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡
4	西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・額田郡
5	豊田加茂地域	豊田市・みよし市
6	新城設楽地域	新城市・北設楽郡
7	東三河地域	豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市

(3) 【職業】 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。(複数のご職業をお持ちの方は、主なもの1つに〇を付けてください。)

自営業	勤め人	無職
1 農林漁業	4 管理職	8 家事専業
2 商工サービス業	5 専門技術職	9 学生
3 自由業	6 事務職	10 その他
	7 労務職	

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

人工林整備事業（花粉症対策苗木の植栽）【事業体用】アンケート

※以下の問いについて、貴社の考えに一番近いものを○で囲んでください

※2019（令和1）年度～2021（令和3）年度までの期間についてお聞きします。

問1 間伐や森林が若返ることは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 あいち森と緑づくり事業で行った花粉の少ないスギ・ヒノキ品種や広葉樹（以下、「花粉症対策」という。）の苗木の植栽は、あなたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

問3 あいち森と緑づくり事業で行った獣害防止の対策は、あなたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

問4 あいち森と緑づくり事業による花粉症対策苗木の植栽と獣害対策を2024（令和6）年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

問5 問2及び問3で「3. 不満だった」又は問4で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問6 今後、あいち森と緑づくり事業の次世代森林育成事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問7 あいち森と緑づくり事業による花粉症対策苗木の植栽と獣害対策について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

[]

ご協力ありがとうございました

提案型里山林整備事業【森林所有者用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（提案型里山林整備事業）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、あなたの考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 森や緑を育むことや木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 生活環境の保全や災害の防止、生物多様性の保全などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていましたか。

1. あいち森と緑づくり事業による里山林の整備の前から知っていた
2. 里山林の整備の後に知った
3. 知らなかった

問3 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたの森林が良くなったと思いますか。

1. 良くなった
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

()

問4 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備は、あなたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

()

問5 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を行ったことで、あなたはその森林に行く回数が増えましたか。

1. 増えた
2. 以前と変わらない
3. 減った

【理由】

()

問6 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

()

問7 問4で「3. 不満だった」又は問6で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

[]

問8 今後、あいち森と緑づくり事業の提案型里山林整備事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問9 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

[]

○ご意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお聞きします。該当する番号に○印を付けてください。(○はそれぞれ1つ)

(1) 【年齢】 あなたの年齢(満)はおいくつですか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 |
| 7. 65歳以上 | | |

(2) 【地域】 あなたのお住まいの地域はどこですか。

1	名古屋地域	名古屋市
2	尾張地域	一宮市・瀬戸市・春日井市・津島市・犬山市・江南市・小牧市・稲沢市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡
3	知多地域	半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・知多郡
4	西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・額田郡
5	豊田加茂地域	豊田市・みよし市
6	新城設楽地域	新城市・北設楽郡
7	東三河地域	豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市

(3) 【職業】 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。(複数のご職業をお持ちの方は、主なもの1つに○を付けてください。)

自営業		勤め人		無職	
1	農林漁業	4	管理職	8	家事専業
2	商工サービス業	5	専門技術職	9	学生
3	自由業	6	事務職	10	その他
		7	労務職		

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

提案型里山林整備事業【地域活動団体用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題等に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（提案型里山林整備事業）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、あなたがたの考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 森や緑を育むことや木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 生活環境の保全や災害の防止、生物多様性の保全などの公益的機能を回復させるため、里山林を整備する必要があることを知っていますか。

1. あいち森と緑づくり事業による里山林の整備の前から知っている
2. 里山林の整備の際に知った
3. 知らなかった

問3 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備で、あなたがたが関わっている森林が良くなったと思いますか。

1. 良くなった
2. 以前と変わらない
3. 悪くなった

【理由】

()

問4 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備は、あなたがたにとって満足できるものでしたか。

1. 満足だった
2. どちらでもない
3. 不満だった

【理由】

()

問5 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備を、県内の各地で2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい（⇒問8へ）
2. 内容を変えて続けた方がよい（⇒問6へ）
3. 続けなくてよい（⇒問8へ）
4. 分からない（⇒問8へ）

【理由】

()

問6 問4で「3. 不満だった」又は問5で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

()

問7 今後、あいち森と緑づくり事業の提案型里山林整備事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問8 あいち森と緑づくり事業による里山林の整備について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。（事業内容、採択要件等に関するご要望を含む）

[]

ご協力ありがとうございました

問4 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の実施により、実際に効果があったと感じることはありますか。(複数回答可)

1. 景観の向上
2. 生物多様性の保全・向上
3. 防塵(砂ぼこりの防止など)
4. ヒートアイランド現象^(※)の緩和
5. 都市緑化への関心の高まり
6. その他 ()

※ヒートアイランド現象とは・・・都市部の気温が周辺郊外部に比べて高くなる現象です。
緑地には、ヒートアイランド現象を緩和させる(涼しくする)効果があると期待されています。

問5 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の実施箇所において良かったことはありますか。(複数回答可)

1. 訪問者、見学者が増加した
2. ゴミが減った。清潔になった
3. イベントの開催が増えた
4. 環境学習の利用が増えた
5. 近所との交流が増えた
6. 地域で評判になった
7. その他 ()

問6 校庭・園庭を芝生化したことにより、子どもたちの利用のしかたは変わりましたか。また、どのように変わりましたか。

1. 変わった (⇒問7へ)
2. 変わらない(⇒問8へ)

問7 子どもたちの利用のしかたは、どのように変わりましたか、

1. 校庭や園庭に出て遊ぶ機会が増えた
2. 芝生の手入れやゴミ拾いなどを積極的に行うようになった
3. その他 ()

(⇒問8へ)

問8 芝生化したことで子どもたちへどのような効果がありましたか。(複数回答可)

1. 体力がついた
2. けがをしなくなった
3. 運動成績向上
4. 環境への興味が増した
5. 活発になった
6. その他

()

問9 子どもたちや保護者の声はいかがですか。(複数回答可)

1. 緑がきれい
2. 芝生で運動したり遊んだりするのは気持ちいい
3. ケガが減って安心
4. 涼しく感じるようになった
5. 維持管理が大変
6. その他

()

問10 芝生化した校庭・園庭について、情報公開やPRをどのように行っていますか。(複数回答可)

1. ホームページ
2. 団体の広報誌
3. マスコミ等の取材
4. パンフレット
5. PR看板の設置
6. 他団体への紹介
7. その他(

)

問 11 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の内容は、満足できる事業ですか。

1. 満足
2. やや満足
3. どちらでもない
4. やや不満
5. 不満

【理由】

[]

問 12 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. 続けた方がよい
2. 続けなくてよい

【理由】

[]

問 13 今後、あいち森と緑づくり事業の都市緑化推進事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

ご協力ありがとうございました

問4 都市の緑は「ヒートアイランド現象^(※)の緩和」「生物多様性の保全」「火災延焼防止」などの多様な機能を持っていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

※ヒートアイランド現象とは・・・都市部の気温が周辺郊外部に比べて高くなる現象です。
緑地には、ヒートアイランド現象を緩和させる（涼しくする）効果があると期待されています。

問5 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の実施により、利用の面で良かったことはありますか。（複数回答可）

1. 訪問者、見学者が増加した
2. ゴミが減った。清潔になった
3. イベントの開催が増えた
4. 環境学習の利用が増えた
5. 近所との交流が増えた
6. 地域で評判になった
7. その他

()

問6 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の実施により、実際に効果があったと感じることはありますか。（複数回答可）

1. 景観の向上
2. 生物多様性の保全・向上
3. 涼しさを感じるようになった（ヒートアイランド現象の緩和）
4. 緑陰の増加
5. 都市緑化への関心の高まり
6. その他

()

問7 あいち森と緑づくり事業の実施箇所について、情報公開・PRをどのように行っていますか。(複数回答可)

1. ホームページ
2. 団体の広報誌
3. マスコミ等の取材
4. パンフレット
5. PR看板の設置
6. 他団体への紹介
7. その他

()

問8 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業の内容は、満足できる事業ですか。

1. 満足
2. やや満足
3. どちらでもない
4. やや不満
5. 不満

【理由】

()

問9 あいち森と緑づくり都市緑化推進事業を2024(令和6)年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. 続けた方がよい
2. 続けなくてよい

【理由】

()

問10 今後、あいち森と緑づくり事業の都市緑化推進事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

()

ご協力ありがとうございました

環境活動・学習推進事業【事業実施団体用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期 10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（環境活動・学習推進事業）について、交付金を活用されたボランティア団体等の方のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、貴団体の現状や考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 森林の手入れや都市の緑化は、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 貴団体が活動を継続、発展させていく上で、課題となっていることは何ですか。（複数回答可）

1. 活動資金
2. 活動に参加するメンバーの不足
3. 活動メンバーの固定化、高齢化
4. 専門知識、専門技術の不足
5. 活動内容のマンネリ化
6. 活動場所の確保
7. イベント等の集客
8. その他

課題を具体的にお書きください。（自由記述）

{ }

問3 この事業を活用して、貴団体の活動にどのような効果がありましたか。
(複数回答可)

1. 新たな活動を立ち上げられた
2. 既存の活動の規模が拡大した
3. 活動内容に新たな展開が得られた
4. 既存の活動を継続できた
5. 活動メンバーの自己負担が減った
6. 団体の信用や知名度が向上した
7. その他

効果を具体的にお書きください。(自由記述)

()

問4 貴団体は、今後もこの事業を活用したいと考えますか。

1. 是非活用したい (⇒問5へ)
2. 活用を検討したい (⇒問5へ)
3. 今のところ活用は考えていない (⇒問4へ)
4. 今後は活用する必要はない (⇒問4へ)

問5 問4で「3. 今のところ活用は考えていない」又は「4. 今後は活用する必要はない」と回答された団体にお聞きします。この事業を活用しない理由をお書きください。

1. 申請等の手続きの負担が大きい
2. この事業と活動したい内容がマッチしていない
3. 交付を受けなくても資金面の問題がない
4. その他 (具体的に：)

問6 この事業では、交付対象事業を別表1のとおりとしていますが、今後、この事業の交付金により支援を受けたいと考える活動があれば具体的にお書きください。(自由記述)

[]

【別表1】交付対象事業

交付対象事業	取組内容
1 森・緑の育成活動事業	多様な生態系の保全やふれあいの場の創出など、健全な緑を保全・育成するための事業又は同取組を新たに立ち上げるために必要な事業
2 水と緑の恵み体感事業	山・川・海のつながりや人を始めとした生物が享受している水と緑の恩恵を学ぶ事業
3 森林生態系保全の学習事業	森林生態系の保全の大切さや手法を学ぶ事業
4 太陽・自然の恵み学習事業	地球温暖化対策等に役立つ緑の生育や木質バイオマスの利用等を通じて太陽や自然の恵みについて学ぶ事業
5 独自提案による環境保全活動・環境学習事業	上記の1～4に該当しない創意工夫を凝らした独自の生物多様性に関連した環境保全活動及び環境学習事業

問7 この事業では、交付対象経費を別表2のとおりとしていますが、交付対象として認めてほしい経費があれば具体的にお書きください。(自由記述)

[]

【別表2】交付対象経費一覧（ボランティア団体等対象）

② 里山整備計画作成及び保全活動協定締結のための測量・調査に要する経費
②活動のための交通費、ガソリン代等の燃料費、駐車場代
③消耗品・資材・用具等の購入・借上・維持修繕費
④講演会、講習会等の講師に対する謝金
⑤広報・印刷費（テキスト、プログラム、ポスター、チラシ等の印刷費など）
⑥活動の際の保険料・資材運搬費（郵送料、宅配料など）
⑦会議室等の借上費（会場使用料、付帯設備費など）
⑧その他事業活動に必要と認められる経費（簡易工事費など）

備考) 次の経費については、交付対象外

- (1) 団体の日常的な運営費、人件費（講師謝金除く。）
- (2) 交際費及び接待費（祝儀、花束、手土産等）
- (3) 賞金、賞品、記念品代等
- (4) 通信費（電話、FAX、インターネット等）

問8 あいち森と緑づくり事業による環境活動・学習推進の取組を2024(令和6)年度以降も続けていった方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. もっと行った方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

[]

問9 今後、あいち森と緑づくり事業の環境活動・学習推進事業に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問10 その他、あいち森と緑づくり事業による環境活動・学習推進について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

[]

ご協力ありがとうございました

木の香る都市（まち）づくり事業【支援施設用（建築主様）】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（木の香る都市（まち）づくり事業）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、貴校の考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 あいち森と緑づくり事業（木の香る都市づくり事業）により愛知県産の木材を使用した木造施設を造ったり、内装を木質化したり、木製備品を導入していかがでしたか。

1. もっと導入したい
2. 導入したくない

【理由】

()

問3 木造施設や内装木質化と木製備品の導入は、森林整備の意義や木材活用の効果について施設利用者に知ってもらうきっかけとして有効でしたか。

1. 有効だった
2. 有効ではなかった

【理由】

()

問4 木造施設や内装木質化と木製備品を導入したことによる施設利用者の方々の反応はいかがでしたか。

1. 好評だった
2. あまり反応はなかった
3. 不評だった

【理由】

()

)

問5 木の香る都市づくり事業を2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい（⇒問7へ）
2. もっと行ったほうがよい（⇒問7へ）
3. 内容を変えて続けた方がよい（⇒問6へ）
4. 続けなくてよい（⇒問7へ）
5. 分からない（⇒問7へ）

【理由】

()

)

問6 問5で「3. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

()

)

問7 木の香る都市づくり事業についてご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

（導入前との比較や、導入後の利用者の様子、施設に訪れた方々等の意見、事業への要望など）

()

)

ご協力ありがとうございました

不明な点があれば後日お問い合わせするかもしれませんので、連絡先をご記入ください

施設名 : _____、ご担当者 : _____

電話番号 : _____

木の香る都市（まち）づくり事業【建築設計者用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（木の香る都市づくり事業）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、貴校の考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 木材を利用することは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 あいち森と緑づくり事業（木の香る都市づくり事業）により愛知県産の木材を使用した木造施設を造ったり、内装を木質化したり、木製備品の導入に対して、どの様に関わったり効果を感じたりしましたか。

（複数回答可）

1. 建築設計者から建築主様に、事業を提案した
2. 建築主様から事業の提案が申し込まれた
3. 企業等から木材を使用する機会が増えた
4. 一般の建築主様から木材を使用する機会が増えた
5. 建築士同士で、木材利用に関して勉強を始めた

問3 木造施設や内装木質化と木製備品の導入は、森林整備の意義や木材活用の効果について施設利用者に知ってもらうきっかけとして有効でしたか。

1. 有効だった
2. 有効ではなかった

【理由】

()

問4 木造施設や内装木質化と木製備品を導入したことによる建築主様の反応はいつかでしたか。

1. 好評だった
2. あまり反応はなかった
3. 不評だった

【理由】

()

問5 木の香る都市づくり事業を2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい（⇒問7へ）
2. もっと行った方がよい（⇒問7へ）
3. 内容を変えて続けた方がよい（⇒問6へ）
4. 続けなくてよい（⇒問7へ）
5. 分からない（⇒問7へ）

【理由】

()

問6 問5で「3. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

()

問7 木の香る都市づくり事業についてご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

（導入前との比較や、導入後の利用者の様子、施設に訪れた方々等の意見、事業への要望など）

()

問8 あいち森と緑づくり事業（木の香る都市づくり事業）で愛知県産の木材を使用する
なら、どのような用途の施設が、木材利用をPRする上で効果的だと思いますか（複数
回答可）

1. 大規模商業施設
2. 小規模商業施設
3. 大規模オフィス
4. 事務所
5. 医療施設や薬局
6. 福祉施設
7. スポーツ施設
8. 道の駅や直売施設
9. その他

[

]

ご協力ありがとうございました

不明な点があれば後日お問い合わせするかもしれませんので、連絡先をご記入ください

施設名： _____、ご担当者： _____

電話番号： _____

里山林保全活用指導者養成研修【受講者用】アンケート

あいち森と緑づくり事業は2019（令和元）年度から第2期 10年間の事業計画に基づき実施しており、今年度で4年目を迎えました。

そのため、これまでの事業実績を評価するとともに、社会情勢の変化等を踏まえた新たな課題に対する今後の対応を検討する必要があります。

つきましては、事業（里山林保全活用指導者養成研修）に関わった方々のお声を聞かせていただき、事業評価や今後の取組の検討の参考としたいので、以下のアンケートにお答えいただきますようご協力をお願いします。

※以下の問いについて、あなたの考えに一番近いものを○で囲んでください。

問1 森林の手入れは、二酸化炭素吸収量を増やす（カーボンニュートラルの取組に貢献）とともに、SDGsの様々なゴールにつながっていることを知っていましたか。

1. 知っていた
2. 知らなかった

問2 研修はいつ受講しましたか。（研修修了年度でお答えください）

1. 2019（令和元）年度
2. 2020（令和2）年度
3. 2021（令和3）年度

問3 里山林保全活用指導者養成研修で受講したコースはどれですか。

1. 森の自然教育コース（⇒問4へ）
2. 森女養成コース（⇒問5へ）
3. 里山くらしコース（⇒問6へ）

問4-1 あなたが受講した「森の自然教育コース」の講義内容で満足できるものは何でしたか。

1. 自然教育の現場のはなし（R1）・ようちえんを見に行こう（R3）
2. 生きものって面白い（R1）・フィールドを歩こう（R3）
3. 森の中での遊び方（R1）・ロープ1本で森あそび（R3）
4. 森の遊びのつくり方（R1）・「自然×〇〇」を体験！（R3）
5. 森の遊びの発表会
6. 特になし

問4-2 あなたが受講した「森の自然教育コース」の講義内容で不満だったものは何でしたか。

1. 自然教育の現場のはなし (R1)・ようちえんを見に行こう (R3)
2. 生きものって面白い (R1)・フィールドを歩こう (R3)
3. 森の中での遊び方 (R1)・ロープ1本で森あそび (R3)
4. 森の遊びのつくり方 (R1)・「自然×〇〇」を体験! (R3)
5. 森の遊びの発表会
6. 特になし

(⇒問7へ)

問5-1 あなたが受講した「森女養成コース」の講義内容で満足できるものは何でしたか。

1. 森の健康診断
2. チェーンソーの入門
3. チェーンソーの基礎
4. 搬出・製材・加工、ロープワーク、スローラインの使い方
5. 山の棚おろし
6. 特になし

問5-2 あなたが受講した「森女養成コース」の講義内容で不満だったものは何でしたか。

1. 森の健康診断
2. チェーンソーの入門
3. チェーンソーの基礎
4. 搬出・製材・加工、ロープワーク、スローラインの使い方
5. 山の棚おろし
6. 特になし

(⇒問7へ)

問6-1 あなたが受講した「里山暮らしコース」の講義内容で満足できるものは何でしたか。

1. 山仕事
2. やきもの
3. 草木染め
4. 講義「ミライの里山を考える」
5. グリーンウッドワーク (R1のみ)
6. 特になし

問6-2 あなたが受講した「里山暮らしコース」の講義内容で不満だったものは何でしたか。

1. 山仕事
2. やきもの
3. 草木染め
4. 講義「ミライの里山を考える」
5. グリーンウッドワーク（R1のみ）
6. 特になし

(⇒問7へ)

問7 習得した技術が実際の里山保全活動で役立っていますか。

1. 役立っている
2. 以前と変わらない
3. 役立っていない

【理由】

(

)

問8 あいち森と緑づくり事業による里山林保全活用指導者養成研修を2024（令和6）年度以降も続けた方がよいと思いますか。

1. このまま続けた方がよい
2. 内容を変えて続けた方がよい
3. 続けなくてよい
4. 分からない

【理由】

(

)

問9 問4-2、問5-2、問6-2 で「講義内容で不満だったもの」又は問8で「2. 内容を変えて続けた方がよい」と答えた方にお聞きします。

具体的にどのように内容を変えたら良くなると思いますか。

(

)

問10 今後、あいち森と緑づくり事業の里山林保全活用指導者養成研修に期待する役割などがありましたら、自由にお書きください。

[]

問11 あいち森と緑づくり事業による里山林保全活用指導者養成研修について、ご意見、ご感想などがありましたら自由にお書きください。

[]

○ご意見をお聞きするのはこれで終わりですが、回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお聞きします。該当する番号に○印を付け

てください。(○はそれぞれ1つ)

(1) 【年齢】 あなたの年齢(満)はおいくつですか。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20～29歳 | 3. 30～39歳 |
| 4. 40～49歳 | 5. 50～59歳 | 6. 60～64歳 |
| 7. 65歳以上 | | |

(2) 【地域】 あなたのお住まいの地域はどこですか。

1	名古屋地域	名古屋市
2	尾張地域	一宮市・瀬戸市・春日井市・津島市・犬山市・江南市・小牧市・稲沢市・尾張旭市・岩倉市・豊明市・日進市・愛西市・清須市・北名古屋市・弥富市・あま市・長久手市・愛知郡・西春日井郡・丹羽郡・海部郡
3	知多地域	半田市・常滑市・東海市・大府市・知多市・・知多郡
4	西三河地域	岡崎市・碧南市・刈谷市・安城市・西尾市・知立市・高浜市・額田郡
5	豊田加茂地域	豊田市・みよし市
6	新城設楽地域	新城市・北設楽郡
7	東三河地域	豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市

(3) 【職業】 あなたのご職業は、次のどれにあたりますか。パートタイマーや内職をしている方も勤め人としてお答えください。(複数のご職業をお持ちの方は、主なもの1つに○を付けてください。)

自営業	勤め人	無職
1 農林漁業	4 管理職	8 家事専業
2 商工サービス業	5 専門技術職	9 学生
3 自由業	6 事務職	10 その他
	7 労務職	

調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。